

令和7年3月17日

発 言 者	発 言 要 旨
齋藤委員	<p>県警ヘリ「がっさん」(以下「がっさん」という。)の点検整備に時間を要している要因及び今後のスケジュールはどうか。</p>
警備第二課長	<p>がっさんは、イタリアのアグスタウエストランド社製であり、今回の点検整備では、通常の整備項目に加え、製造業者の指定する臨時的な整備項目もあった。このため、点検委託業者において、製造業者とのやり取りに時間を要し、予定期間を超過している。</p> <p>現在、点検委託業者から工場内での点検整備作業がまもなく終了するとの連絡が来ている。今後、点検委託業者による地上検査、飛行検査及び国土交通省への手続きが順調に進めば、令和7年4月初旬には完了するものと見込んでいる。</p>
齋藤委員	<p>がっさん導入後の経過年数と次回更新時期はどうか。</p>
警備第二課長	<p>警察ヘリの耐用年数については、機種や修理等のメンテナンスによって前後するが、機体の老朽化や部品の枯渇等による安全性及び稼働性の低下を防止するため、警察庁が機種ごとに定めた更新年限に基づいて計画的に更新することとなっている。</p> <p>がっさんの更新は、原則21年となっているが、諸情によって延伸する場合がある。現在のがっさんは、平成20年2月に本県航空隊に配備され、17年が経過している。警察ヘリは、更新年限に従って更新しているため、がっさんは、令和10年度に更新する計画である。</p>
齋藤委員	<p>がっさんの点検整備期間に、ヘリコプターの出動を要する事案が発生した場合の対応はどうか。</p>
警備第二課長	<p>がっさんの不在期間に発生する山岳遭難等の救難事案については、県消防防災ヘリ等が対応するほか、警察業務として必要な場合は、他県警察に応援派遣を依頼し、事案対応に影響しないように努めていく。</p> <p>なお、令和6年度は、点検整備期間中の代替ヘリの予算を確保し、65日間、飛行時間にして30時間のリース契約を結び運航した。</p>
鈴木委員	<p>酒田警察職員アパートの屋根改修工事に係る、3回の入札不調の要因はどうか。</p>
参事(兼)会計課長	<p>1回目の入札は、参加条件を庄内総合支庁管内に営業所を有する競争入札参加資格者名簿の「屋根工事」登載業者、2回目は、山形県内に営業所を有する「屋根工事」登載業者、3回目は、庄内総合支庁管内に営業所を有する「建築一式工事」登録業者として実施したものの、いずれも入札参加希望者がなかったものである。3回の入札中止を踏まえ、参考見積業者から聞き取りを行ったところ、令和6年7月に発生した大雨災害の復旧工事を優先して対応しているため、現場の人手が不足していること、その人手不足により工事単価が上昇しているとのことであり、これらが入札中止の要因であると考えている。</p>

発 言 者	発 言 要 旨
鈴木委員	4 回目の入札執行に当たっての考えはどうか。
参事（兼）会計課長	工事単価上昇を踏まえた予定価格の見直し、災害復旧工事との兼ね合いを踏まえた工事期間の設定を図り、入札不調の防止に努めたい。
鈴木委員	アパート居住者への影響はないのか。
参事（兼）会計課長	雨漏り等、居住者への影響はない。
船山委員	警察職員宿舎及び学校施設における屋上防水改修工事は、老朽化が原因で防水機能が損なわれているのか。
参事（兼）会計課長	警察職員宿舎については、現在住むことができなくなっているものではなく、長期間使用するための予防保全に係る工事である。
施設整備主幹	学校施設については、雨漏りが発生したことへの対応である。山形南高校では短期間ではあるが影響があり、また、鶴岡工業高校では、想定以上に雨漏りの範囲が広がり、授業で使用する 2 教室に影響が出ている。校長に対応の方針等を説明し、現在、カリキュラムの調整等により対応、全面的に協力いただいている。
船山委員	災害復旧工事の費用の詳細はどうか。
施設整備主幹	令和 5 年 3 月に、置賜農業高校の、現在は使用していない寄宿舍の近くで地すべりが発生したことへの対応経費である。約 900 万円が設計業務関係の委託費であり、7,200 万円が工事費として見込んでいる。財源は国庫補助が 2 分の 1 の 3,600 万円、起債が 3,400 万円、一般財源が 200 万円を見込んでおり、起債の 3,400 万についてもある程度交付税措置を見込んでいる。